

第1問 次の問い（問1～4）に答えよ。

問1 四字熟語の意味の説明として誤っているものを、次のa～eのうちから、一つ選べ。 1

- a 大言壮語 — 実力が伴わないのに、偉そうなことを言うこと
- b 面目躍如 — その人らしさを生かした活躍で評価を高めること
- c 隔靴搔痒<sup>そうよう</sup> — 思うようにことを進めることができず、もどかしいこと
- d 不承不承 — 気が進まないことは遠慮せず、はっきり断ること
- e 閑話休題 — ここまでで余談を止め、話の本筋に戻ることに

問2 下線部の敬語の使い方として誤っているものを、次のa～eのうちから、一つ選べ。 2

- a 先生、お荷物をお持ちします。
- b 先生、彼の連絡先をご存じですか。
- c 先生、うかがいたいことがあるのですが、よろしいですか。
- d 先生、昼食はもう召し上がりましたか。
- e 先生、私のレポートを拝見していただきませんか。

問3 下線部の慣用的な表現の使い方として誤っているものを、次のa～eのうちから、一つ選べ。 3

- a 彼は何を考えているのかわからず、気の置けない関係だ。
- b ある政治家の失言が、両国の友好ムードに水を差した。
- c いくら言っても聞かせても、彼女には糠に釘だ。
- d よりによって忙しいときに、会合の幹事のお鉢が回ってきた。
- e 政治家の倫理をめぐる与野党の論戦は水掛け論に終始した。

問4 対義語の組み合わせとして誤っているものを、次のa～eのうちから、一つ選べ。 4

- a 歡喜 — 悲哀
- b 進展 — 停滞
- c 暴露 — 陰謀
- d 舶来 — 国産
- e 徴収 — 納入

第2問 次の文章を読んで、下の問い（問1～7）に答えよ。

食べ過ぎること、すなわち、飽食は食傷の呼び水となる。一般に、食傷には二つの意味がある。一つは、同じ食べ物が続いて、食べ飽きてしまうこと、もう一つは、食あたりを起こすこと、である。つまり、飽食は倦厭\*と病気の原因になる、ということだ。

インターネットに無限の情報が集まっている。世界中の他者とつながる可能性もある。しかし、〈私〉\*は何を食べたいのかがよく分からない。手持ち無沙汰で暇だから、何かを食べようとしているだけである。ここで、いつでも食べることをやめられるなら、これは健全である。退屈を持って余さないように、情報や関係性を適度に食べられているのだから。

ところが、たとえ食べることに飽きていたとしても、食べることをやめられない。食べていなければ気が済まない。楽しいはずの食が強迫観念にさえなっている。このサイクルから抜け出せなくなっているとすれば、これは一種の病とでも言うべきものである。この場合、〈私〉は飽食と食傷の悪循環にはまって、そこから逃げられなくなっている。したがって、<sup>①</sup>純粋な量だけではなく、〈私〉がそれを制御しうるのかどうか、問題の<sub>(ア)</sub>カクシンである。

通勤時間で読書をしようと思えばはみたものの、どうしてもSNSが気になってしまい、そっちに目が行く。布団に入ってちょっとスマホをいじり始めたらとまらなくなり、翌朝、寝不足のまま会社や学校に行く羽目になる。無駄だと分かっているのに、そこから離れることができない。そうして、頭がミヤク<sub>(イ)</sub>ラクのない雑多なもので一杯になってしまう。この不健康なサイクルの根底には、何があるのだろうか。おそらく、それは、自らの欲望の状況が分からなくなり、退屈している食傷精神である。

何らかの欲望や関心が動いて、目標や目的が創設される。それを達成しようとする過程で蓄積される疲労は——たとえ、最終的にうまくいかなかったとしても——悪くないものだし、それは目的達成のために必要不可欠なものである、とさえ言えるだろう。これはちょうど、お腹が<sup>なか</sup>減って何かを食べるのと同じくらい自然で健全な現象である。

、学校や会社でテストがあるとしよう。あいつには負けたくない、両親の喜ぶ顔が見たい、この試験に受からなければ業務に従事できない……。そこに欲望や目標があるから、勉強や受験に意味が出てくる。本当にどうでもよければ、目標は生まれないし、勉強もしないし、したがって、疲れもしないはずだ。

だから、目標の達成を目指している情報収集の過程で感じるのは、ほとんどの場合、<sup>A</sup>意味のある疲労である。欲望－目標－手段はよい循環を構成するのだ。〈私〉の努力がこの流れのうちにあれば、すべてのプロセスに意味が付与されるからである。そして、この前提にあるのは、

〈私〉の欲望と目的意識だと言えるだろう。

ところが、飽食と食傷のサイクルで溜まっていく疲労は、欲望－目標－手段の系列から外れている。そもそも、何を食べたいのかがよく分からなくなっているのだから、そこに目標や目的は創設されない。②端的に言えば、何かを成し遂げたいから、情報を集める、というのではなく、単にやるべきことがなくて退屈だから、スクリーンを見ているのだ。

目的なき情報収集によって、そのプロセス全体に意味を感じることができなくなり、それで疲れてしまっている、というわけである。それゆえ、正確に言えば、退屈だから食べ始めて、それでまた退屈している、という退屈の円環構造が、食傷精神が陥って抜け出せなくなっている状況である。B 食べなくても退屈、食べていても退屈——これこそが、それでも〈私〉が食べ続けてしまう理由にほかならない。

\* 倦厭：あきていやになること。

\* 〈私〉：筆者自身を指す「私」と区別し、ここでは一人称を指す。

いろうちしょうたろう  
(岩内 章太郎『〈私〉を取り戻す哲学』による)

問1 下線部 (ア)・(イ) に相当する漢字を含むものを、次の各群の a～d のうちから、それぞれ一つずつ選べ。

(ア) カクシン [5]

- a カンカクを空けてお並びください
- b 彼女はテキカクに意見をまとめあげた
- c 会社のエンカクがホームページで紹介されている
- d カク兵器は二度と用いられてはならない

(イ) ミヤクラク [6]

- a 欲に任せたキョウラク的な生活を送る
- b 直感だけでタンラク的な発言をしてしまった
- c 株価がボウラクし、大きなニュースとなった
- d 北海道ではラクノウが盛んに行われている

問2 波線部①「純粹」と同じ構成の熟語として最も適当なものを，次のa～dのうちから，一つ選べ。 7

- a 傍聴
- b 緩急
- c 仰天
- d 陥没

問3 に補うことばとして最も適当なものを，次のa～dのうちから，一つ選べ。 8

- a すなわち
- b ところで
- c たとえば
- d さらに

問4 波線部②「端的に言えば」の意味として最も適当なものを，次のa～dのうちから，一つ選べ。 9

- a 簡潔に言えば
- b 極端に言えば
- c 厳密に言えば
- d 一般的に言えば

問5 下線部A「意味のある疲労」とはどのようなことを言おうとしているのか。最も適切なものを、次のa～dのうちから、一つ選べ。 10

- a 目標達成のために情報を収集する過程で感じる疲労は、自分の欲望や関心に基づいて主体的に行動した結果であり、人間が充実した生活を送る上では必要不可欠なものであるということ。
- b 目標達成のために情報を収集する過程で感じる疲労は、無限の情報が集まるインターネットを活用した結果であり、情報検索にインターネットを用いなかった時代には味わえなかったものだということ。
- c 目標達成のために情報を収集する過程で感じる疲労は、時として目標を諦めさせようと作用するものであるが、疲労感が強いほど目標達成までのプロセスが有意義なものとなり達成感が高まるということ。
- d 目標達成のために情報を収集する過程で感じる疲労は、行動を起こす以上避けられないものであるが、同僚や両親など他者を意識した目標設定である場合には疲労がやりがいに直結するということ。

問6 下線部B「食べなくても退屈、食べていても退屈」とあるが、これはどのようなことを言おうとしているのか。その説明として最も適切なものを、次のa～dのうちから、一つ選べ。

11

- a 特定の目的はないのに、暇なときにはスマホを触り続け、スマホを操作することが癖になってしまっているため、気が付いたときには自分がなぜスマホを使っているのかが分からなくなっているということ。
- b 何かを調べたいわけではないのに、手持ち無沙汰なときには情報を収集しようとしてしまい、情報収集を始めたとしても自分に必要な情報が何か分かっていないため、いつまでも満足感が得られないということ。
- c 調べたいことは決まっているのに、インターネットに集まる情報は多種多様であり、必要としている情報を検索しても正しい情報がすぐに得られるとは限らないため、求める情報を得る前に情報収集に飽きてしまうということ。
- d 調べたいことは限られているのに、インターネットには無限の情報が集まっていて、必要としている事柄だけではなく、リンクをたどって関連情報まで見続けてしまうため、いつまでもスマホを手放すことができないということ。

問7 次に示すのは、この文章を読んだ後に、4人の生徒が話し合いをしている場面である。本文の趣旨に合致しないものを、次のa～dのうちから、一つ選べ。 12

- a 生徒A —— 食傷には同じ食べ物が続いて食べ飽きるという意味と、食べ過ぎて体を壊すという2つの意味があるんだね。これって、僕らがスマホでやってる情報検索にも当てはまるよね。
- b 生徒B —— スマホを使うこと自体は問題ではないよ。いろいろな人とつながれるし、検索すれば有益な情報だって得られる。自制していつでもやめられるというなら、これはスマホとの健全な付き合い方だといえるよ。
- c 生徒C —— 周囲の人に注意されてしまうほど、私たちは必要以上にスマホをいじってしまうことがあるね。これはSNSが常に人の関心を引くように設計され、人間の欲望をつかんでいるからなんだね。
- d 生徒D —— スマホのスクリーンを見て時間を潰すのがやめられなくて、その無意味さのせいで疲れてしまうことがあるけれど、これは検索できる情報があふれている現代ならではの問題だといえるよ。

第3問 次の問い（問1～6）に答えよ。

問1 ある子ども会では、子どもたちが  $m$  人ずつ  $n$  個のグループに分けられている。この子どもたち全員に、一人につき  $m$  個のお菓子を配ったら、配布したお菓子は全部で 294 個であった。このときの  $m$  と  $n$  の差として正しいものを、次の **a**～**e** のうちから、一つ選べ。ただし、 $m, n$  は自然数で、 $m \geq 2$  とする。 13

- a 1
- b 2
- c 3
- d 4
- e 5

問2  $U = \{x \mid x \text{ は自然数, } x \leq 8\}$  を全体集合とし、その部分集合  $A, B$  を、

$$A = \{x \mid x \in U, x \text{ は偶数}\}$$

$$B = \{x \mid x \in U, x \leq 4\}$$

とする。集合  $\overline{A} \cap \overline{B}$  として正しいものを、次の **a**～**e** のうちから、一つ選べ。 14

- a  $\{2, 4\}$
- b  $\{5, 7\}$
- c  $\{6, 8\}$
- d  $\{1, 3\}$
- e  $\{1, 2, 3, 4, 6, 8\}$

問3 2次不等式  $x^2 - 8x + 12 < 0$  を満たす整数  $x$  の個数として正しいものを、次の **a** ~ **e** のうちから、一つ選べ。 15

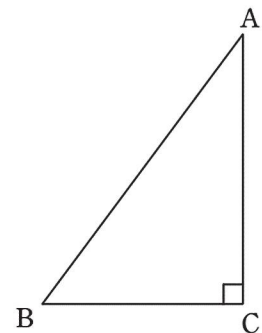
- a 1
- b 2
- c 3
- d 4
- e 5

問4  $\cos 135^\circ \times \sin 60^\circ \times \tan 150^\circ \times \sin 45^\circ$  の値として正しいものを、次の **a** ~ **e** のうちから、一つ選べ。 16

- a  $-\frac{\sqrt{2}}{4}$
- b  $-\frac{1}{4}$
- c  $\frac{1}{4}$
- d  $\frac{\sqrt{2}}{4}$
- e  $\frac{\sqrt{3}}{4}$

問5  $AB = 5$ ,  $BC = 3$ ,  $\angle ACB = 90^\circ$  の直角三角形  $ABC$  がある。この平面内で、点  $B$  を中心として  $\triangle ABC$  を  $360^\circ$  回転するとき、辺  $AC$  が通過してできる図形の面積として正しいものを、次の **a** ~ **e** のうちから、一つ選べ。 17

- a  $7\pi$
- b  $8\pi$
- c  $9\pi$
- d  $14\pi$
- e  $16\pi$



問6 2個のさいころを同時に投げる。このとき、出た目の和が10となる確率として正しいものを、次のa～eのうちから、一つ選べ。 18

a  $\frac{1}{12}$

b  $\frac{5}{36}$

c  $\frac{1}{6}$

d  $\frac{7}{36}$

e  $\frac{1}{4}$

第4問 「ある牧草地では、1日ごとに一定量の草が生えてくる。この牧草地に馬を30頭入れると12日で草がなくなり、馬40頭を入れると8日で草がなくなる。馬1頭が1日で食べる草の量はどの馬も一定として、この牧草地に馬50頭を入れると、草は何日でなくなるか？」という問題の解き方について説明した次の文章を読んで、あとの問い（問1～2）に答えよ。

この問題では、牧草地に毎日一定量生えてくる草の量を求めることがポイントになる。馬1頭が1日に食べる草の量を1として考えると、

① 馬30頭が12日間で食べた草の量は、 $30 \times 12 = 360 \dots\dots$  (ア)

② 馬40頭が8日間で食べた草の量は、 $40 \times 8 = 320 \dots\dots$  (イ)

(ア)、(イ)の草の量の中には、その期間に生えた草の量も入っているから、(ア)と(イ)の差（A）が、①、②の日数の差である4日間に生えた草の量となる。これより、1日に生えた草の量は、（A）を4で割った（B）となる。

次に、最初に生えていた草の量は、(ア)から12日間で生えた草の量を引けばよいから、（C）である。

これらの条件より、馬50頭を入れた場合には、1日に減っていく草の量は、馬50頭が1日に食べる量50から、1日に生える草の量（B）を引いた量である。

よって、馬50頭を入れると、（D）日で草はなくなる。

問1 （A）と（B）にあてはまる正しい数字の組合せを、次のa～dのうちから、一つ選べ。 **19**

	A	B
a	40	10
b	40	20
c	60	10
d	60	20

問2 （C）と（D）にあてはまる正しい数字の組合せを、次のa～dのうちから、一つ選べ。 **20**

	C	D
a	240	4
b	240	6
c	300	5
d	300	6

第5問 次の文章を読んで、下の問い（問1～2）に答えよ。

$k$  を実数の定数とし、実数  $x$  についての2つの条件

$$p: |x - 2| < 1$$

$$q: k - 3 \leq x \leq k$$

を考える。

問1 条件  $p$  を満たすような  $x$  の値の範囲として正しいものを、次の **a**～**e** のうちから、一つ選べ。 21

**a**  $x < 1$

**b**  $x < 3$

**c**  $x > 3$

**d**  $1 < x < 3$

**e**  $x < 1, 3 < x$

問2 命題「 $p \Rightarrow q$ 」が真となるような  $k$  の値の範囲として最も適切なものを、次の **a**～**e** のうちから、一つ選べ。 22

**a**  $k > 3$

**b**  $k < 4$

**c**  $k < 3, 4 < k$

**d**  $3 < k < 4$

**e**  $3 \leq k \leq 4$

第6問 次の文章を読んで、下の問い（問1～2）に答えよ。

AB = 20, BC = 10 の長方形 ABCD がある。点 P は辺 AB 上を点 A から点 B まで等速で移動する。点 Q は辺 BC 上を、点 B から点 C まで点 P の 0.5 倍の速さで移動する。2 点 P, Q は同時に出発するものとする。

問1 線分 AB の中点を M とする。点 P が点 M に到達したとき、 $\triangle PQB$  の面積として正しいものを、次の a～e のうちから、一つ選べ。 23

- a 5
- b 10
- c 15
- d 20
- e 25

問2  $AP = x$  とするとき、 $\triangle PQD$  の面積を  $x$  で表したものとして正しいものを、次の a～e のうちから、一つ選べ。 24

- a  $\frac{x^2}{4}$
- b  $-\frac{x^2}{4} + 5x$
- c  $5x$
- d  $\frac{x^2}{4} - 5x + 100$
- e  $-5x + 100$

第7問 次の問い（問1～6）に答えよ。

問1 次の文の（ ）に入る最も適切なものを，あとのa～dのうちから，一つ選べ。 25

It is no use ( ) Ryan any advice. He never listens to others.

- a give
- b gave
- c given
- d giving

問2 次の文の（ ）に入る最も適切なものを，あとのa～dのうちから，一つ選べ。 26

Please complete the survey ( ) the end of next week.

- a by
- b during
- c ahead
- d with

問3 次の文の（ ）に入る最も適切なものを，あとのa～dのうちから，一つ選べ。 27

Yesterday, Lilly ( ) me about her plan to go to Paris with her sister next spring.

- a spoke
- b told
- c said
- d chatted

問4 次の文の（ ）に入る最も適当なものを，あとの **a**～**d**のうちから，一つ選べ。 28

A : Peter plays tennis best in our class.

B : Yes. ( ) student in our class plays tennis better than Peter.

- a Another
- b All the
- c No other
- d Some other

問5 次の文の（ ）に入る最も適当なものを，あとの **a**～**d**のうちから，一つ選べ。 29

Steve has never been to China ( ) I know.

- a because
- b as soon as
- c so that
- d as far as

問6 次の文の下線部と最もよく似た意味を持つものはどれか。正しいものをあとの **a**～**d**のうちから，一つ選べ。 30

You are very lucky to see such beautiful scenery. This only happens once in a blue moon.

- a monthly
- b always
- c often
- d rarely

第8問 次の会話文を読み、下の問い（問1～3）において、本文の内容に一致する最も適当なものを、それぞれ下のa～dのうちから、一つずつ選べ。

Mari: This pizza is so good! I was starving during work.

Alex: You work at that busy bookstore three times a week, I know. It must be hard to keep all the shelves stocked.

Mari: It can be, especially when new deliveries arrive. But it's fun to recommend books to customers and to help them find what they're looking for.

Alex: That's cool! I work at a restaurant two hours a day, serving food to customers and cleaning tables. I'm always on my feet, but it keeps me healthy. It's good exercise in a way.

Mari: Yeah. And part-time work gives us some money for things like, for example, more pizza!

Alex: Ha-ha! I save some of my money in order to go to concerts, too.

Mari: That's smart! Plus, working part-time helps us acquire new skills, right? I've gotten much better at talking with people.

Alex: Definitely! I think I've learned teamwork and table manners while working part-time at the restaurant.

Mari: So, it's a good way to earn some money and learn what is useful in life.

Alex: Cheers to that!

Mari: And to delicious pizza!

問1 What makes Alex feel satisfied with his part-time job? 31

- a assisting customers in finding books
- b helping to maintain good health
- c being able to eat as much as he wants
- d spending some money to see a play

**問2** What ability does Mari say she's improved on through her work? **32**

- a management
- b teamwork
- c communication
- d calculation

**問3** What is a benefit of working part-time to both Mari and Alex? **33**

- a getting discounts on pizza
- b developing one's knowledge and skills
- c making contributions to charity
- d working together with friends

第9問 次の英文を読み、下の問い（問1～3）の 34～36 にあてはまるものとして最も適当なものを、それぞれ下の a～d のうちから、一つずつ選べ。

On the east coast of Britain there is a place where beautiful high cliffs overlook the North Sea. During storms, the waves can become so violent that sometimes parts of the cliffs fall down into the sea. Japan's answer to this problem would be to put down hundreds of concrete tetrapods on the beach to reduce the power of the waves. But in England, priority is given to preserving the beauty of the coast, and so the cliffs are left to do what comes naturally. On top of the cliffs there are a few houses, and there used to be a hotel. Over the years, the cliffs have gradually moved inward. First, the hotel gardens disappeared, and then the hotel itself. The owner knew this would happen one day, but he was surprised at the speed of it.

出典：O'Brien, Terry. *English Indicator 2*. (一部改変)

【Note】 tetrapod：テトラポッド（波消しブロック）

問1 On the east coast of Britain, 34.

- a Japan has long helped English people avoid big waves
- b many people leave the cliffs to avoid accidents
- c a part of the cliffs can sometimes collapse into the sea
- d big waves always crash against the cliffs in winter

問2 People in England consider 35 to be of primary importance.

- a maintaining the beauty of the coast
- b moving away from the beautiful cliffs
- c repairing the surface of the cliffs
- d decreasing the number of violent waves

問3 The owner of the hotel 36.

- a was prepared to lose his hotel at any time
- b was astonished his hotel disappeared sooner than he had expected
- c expected the government would support his hotel
- d built several houses far from the cliffs in case of bad luck